



6月は食育月間！毎月19日は食育の日！！

「おあがりなんしょ！茨城の恵み弁当」を新発売

～6/18（木）より茨城県のセブン-イレブンにて限定発売～

セブン-イレブン・ジャパンは、21世紀の健康づくりを目指した茨城県の取り組み“いばらき健康づくり支援店”として茨城県民の健康づくりを支援しており、健康づくり応援弁当「おあがりなんしょ！茨城の恵み弁当」（税込580円）を、6月18日（木）より茨城県のセブン-イレブン（5月末現在516店）にて発売いたします。

今回の商品は、4月に水戸市および茨城町で発売しご好評いただいたお弁当を、今回食育月間である6月の食育の日（19日）に合わせて茨城県全域にて発売するものです。茨城県の特産品「奥久慈大子ゆば」や、地元優良食材であるキングポーク（茨城県のうまいもんどころ認定）、しらす、野菜（みず菜、さつま芋）等を使用しました。また常磐大学健康栄養学科の先生、学生の方々から、“見た目”“味”“具材”等について栄養学を学んだ知識を参考に幅広くご意見をお聞きし、「働き世代応援弁当」をコンセプトに開発いたしました。メタボリックシンドロームや生活習慣病を気にする中高年の方に特におすすめのお弁当です。

「おあがりなんしょ！茨城の恵み弁当」（税込580円）



＜商品の特徴＞

- ① 茨城県の優良な食材をふんだんに使用
（奥久慈大子ゆば、久慈浜ちりめん、キングポーク、さつまいも、みず菜、紫峰醤油）
- ② 御飯に食物繊維を摂取できる発芽玄米、七穀米を使用
- ③ 国内産鯖を、地元醤油メーカー柴沼醤油の「紫峰醤油」で漬け焼き
- ④ エネルギー約597kcal、野菜使用量はたっぷり約120g以上と、健康感のあるお弁当

以上